

更生保護と黄色い羽
ニッ塚小学校 六年 深津 璃子
社会を明るくする運動について私が最初に
気になつたのは、出かけたときにけい示板に
けい示されていたポスターに書いてあつた、
更生保護についてでした。
私は「更生保護」とはどのようなものか、
疑問に思つたため、インターネットで調べて
みることにしました。
「全国保護司連盟」のサイトには、「更生
保護」とは犯罪や非行をした人を社会の中づ
適切に処遇し、地域社会の理解・協力を得て、
これらの人たちが自立し改善更生すること
を助けることにより、安全安心な地域社会を
つくることを目指す活動と書いてありました。
この「更生保護」について、文章を読んで
私は、「更生保護」は私達が知らないところ
でたくさんの人を救ひ、たくさんの人を助け
ているんだなと思ひました。なぜなら、更
生保護について調べて調べるまで「更生保護」が

どのようなのかわからなかったですが
 保護司の人達が安全安心な地域社会を
 ことと目指す、とても大きな活動をして
 いらです。私の学校のクラスでは、六年生が
 明るくする運動のシンボルとして活用され
 ている。黄色い羽根を自分のランドセルや
 安全ぼうし、筆箱に付けて、社会を明るく
 する運動を呼びかけました。ちなみに私達
 が身に付けていた、黄色い羽根は、長崎地
 区の保護司会が発案し、全国に広まったもの
 だそうです。
 私は、家族に、黄色い羽根は何のシンボル
 マーキングでしようかと聞きました。するとおどろ
 ろろくことに祖父、祖母、母、そしていつもい
 ろいろなことを教えてくれる父まで、みんなな
 わからないうと言っていました。黄色い羽根、
 と言う言葉を知ったことがあると言っていました
 のは、父と祖父の2人だけで、母と祖母は私
 が質問するまでわからなかったようにでした。

この二つの体験、経験をして、私は、
 黄色い羽、赤い羽、緑の羽、
 比バて認知度が低い、なか
 ぜかというところ、私も学校で先生から黄色い
 羽、配られ、黄色い羽、はどのよう
 のか説明を聞いた、り、自分で調べたりするま
 で、は人にちゃんとした説明が、で、な、か、た、か
 ら、です。なので、も、と、多、く、の、人、に、知、て、も、ら
 えるように、また学校の、ぼ、う、し、や、筆箱、う、ん
 ドセルにつける、の、は、も、ろ、ん、出、か、け、る、と、き
 も、で、き、る、こ、と、な、ら、バ、グ、に、黄色い羽、を
 つけて、黄色い羽、を呼ぶ、か、け、た、い、と、思、い、ま
 す。
 社会を明るくする運動作文、を、書、く、こ、と
 を通して、私は、更生保護、や、社会を明る
 くする運動、は、みんな、で、助、け、合、い、協、力、す
 る、こ、と、で、解、決、で、き、安全安心な社会を作れる
 と、いう、こ、と、を、学、び、ま、し、た、こ、れ、か、ら、は、私、の
 祖父の兄である大伯父は、保護司、な、の、で、
 今度、更生保護、の、こ、と、や、ど、の、よ、う、な、こ、と

を話している人かを聞いて、
社会を明るく
する運動博士^レになれるようにいろいろな知識^レを身につけて、
まだ、社会を明るくする運動^レにもあまり知らない人に説明できるように